



厳しい残暑の中で始まった2学期ですが、10月に入り、やっと朝夕は秋を感じる気候になってきました。9月は、桑山っ子が地域の方と交流する行事がたくさんありました。子どもたちにとって、貴重な体験の機会となりました。ありがとうございました。

## 9月6日(金) 1年生 コスモスの種まき

今年も地域の方のご協力をいただき、1年生がコスモスの種まき体験をしました。

子どもたちはグループに分かれ、バケツに入っているコスモスの種を手に取り、ぱらぱらとまきながら、畑を進んでいきました。種はこれからどんどん生長し、二か月ほどで畑一面に美しい花を咲かせるそうです。今度は満開のコスモス畑を見に行きたいと思います。



## 9月10日(火) 6年生シャインマスカット収穫体験

9月22日の四国新聞でも紹介されましたが、6年生22名が、造酒安文さんのブドウ畑で、摘み取りから、店頭に出せるような袋詰め作業まで体験しました。子どもたちは、房の大きさが自分の顔ほどもあるブドウをそれぞれ持ち帰り、家でおいしくいただきました。



## 9月16日(月) 敬老会で歌やダンスを披露

敬老の日の9月16日、5年ぶりに、桑山地区敬老会が、桑山小学校の体育館で行われました。子どもたちも、日頃お世話になっている感謝の気持ちを伝えるため、アトラクションに参加し、ステージで元気いっぱいの歌やダンスを披露し、喜んでいただきました。

